

第3学年 学年通信

～全員合格～

名古屋市立名塚中学校

No.2

令和5年4月26日 発行

ちりも積もれば山となる

3年生になって3週間。新しいクラスには慣れましたか？4月は新しいクラスメイトや先生との出会いがあったり、授業の雰囲気が変わったりと、気が抜けない毎日だったことでしょう。疲れが出てきている人もいるかもしれませんね。もうすぐ、GWがやってきます。部活動や習い事で忙しい人もいるかもしれませんが、この連休を生かして、ゆっくり身体や心を癒やしてくださいね。

さて、先日進路説明会が行われました。自分の進路を「自分で」決めていく準備を、そろそろスタートさせましょう。今まで以上に勉強の質や量を高めるのはもちろん、情報収集も重要です。今はインターネットで何でも調べることができますよね。ネットで調べるもよし、兄弟や先生や知り合いに聞くもよし、夏ごろ始まる体験入学に足を運ぶのも良いでしょう。「進路」と聞いて、漠然とした不安を抱えている人もいるかもしれませんが、不安や悩みを打ち消すには、勉強にしる、情報収集にしる、「自分で行動に移す」しかないのです。いつもよりもう1ページ多く解いてみよう。新研究を毎日忘れず出そう。あの先輩が行っている高校のこと、ネットで調べてみよう。高校では軽音部に入りたい、軽音部がある高校ってどこかな。などなど。思ったことを、実行してみよう。

ちりも積もれば、山となる。その山からは、きっといい景色が見られます。

()



4月19日(水)に授業参観・進路説明会を行いました。足を運んでいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。授業参観では「1年後の私の姿」の発表を行いました。自分の意識する言葉を決め、自分の目指す姿について語りました。

修学旅行説明会は5月8日(月)です。よろしくお願いします。修学旅行についての説明に加えて、進路の手引きと第1回進路希望調査の配付と説明も予定しています。

4月当初に気持ちも新たに書かれた『3年生になって』の作文をいくつか紹介します。

僕は三年生になってまだ実感がわきません。三年生になったら勉強しなきゃいけないと言われてるけど、まだ何をしたらいいかわかりません。三年生になったらしないといけないことは、まず1つは、勉強。そして友達と楽しむことだと思います。勉強は、高校に行くために、頑張らないといけないと思っています。しかし、そんな簡単にできません。自分は極度の勉強嫌いなので、やろうやろうと思ってもなかなかできません。そんな時は、どうしたらいいか、僕は考えました。でもなかなか思いつかない。そんな時に、僕に響いたのが、栗山監督の言葉でした。「やると決めたら、やる」この言葉が響きました。一見シンプルに見えますが、僕のなかでは、すごいことでした。栗山監督は、「世界一になると決めたらなる」と選手にいい、世界一を勝ち取りました。シンプルが一番いいというのが僕の感想でした。勉強をすると決めたらする。手を挙げると決めたら、挙げる。高校に行くと決めたら、行く。そんな考えをもって、中学三年生を楽しくやっていきたい。

私は三年生になって今、めちゃくちゃワクワクしています。三年生は最高学年でもあるし、自分が行きたい高校を目指して頑張ることが出来るからです。だからこそ早い時期に目標を立てるなど、今自分が出来ることを精一杯取り組みたいです。2年生からクラスのメンバーも変わったので、心機一転、心を入れ替えてちゃんとメリハリをつけて挑戦しようと思います。だけど受験生だからと言って勉強オンリーということでは私はないと思います。中学校生活最後の年なので体育大会・合唱コン・修学旅行・学年レクや学級レクなどの学校行事を勉強と両立させながら全力でやりたいです！今の学年目標が「全員合格」なのでしっかり勉強に集中して卒業をすることには自分が納得する結果を出し、笑顔で終わりたいです！

僕は、三年生になってまだあまり実感がありません。授業が始まったら実感がでてくるのかもしれませんが、今は「クラスが変わっただけ」という感じです。しかし、三年生という自覚や緊張感を持たないと受験に向けて勉強をしなくなってしまうので今年は緊張感をもって過ごしていきたいです。また、三年生になると授業の内容がレベルアップするので、それに向けての勉強の仕方を見直して、苦手をなくしていきたいです。さらに、自分は生活習慣を見直したいと思いました。その理由は、いつも勉強する時間がバラバラで勉強することがない日もありました。だから勉強する時間、遊ぶ時間を決めて毎日少しずつ予習や復習をしたいと思ったからです。また、生活習慣を決めることで寝る時間と起きる時間が決まるので、早寝早起きができ、学校の授業を集中して取り組むことが出来るからです。今年は生活習慣に気を付けて、友達と一緒に学校生活を楽しみたいです。

私が三年生になって、頑張りたいことは勉強と部活、人の気持ちに寄り添うことです。まず勉強は、今まで以上に勉強を頑張りたいです。5月のテストから結果がでるとは限らないので、夏休みに入る前には最高点が出せるようにしたいです。そのために私は、4月から新研究などのワークをコツコツ進めていきたいです。次に部活です。中学校で部活ができるのもあと半年もありません。今年から初めての部活の後輩もできるので、先輩らしく、優しくしてあげたいです。もうすぐ春の大会もあります。この試合に出て、勝ち、先輩たちよりも上に行きます。私はこれまで副キャプテンとして、何もしてきていないので、あと4か月ぐらいで悔いのないように、キャプテンを支え、少しでもチームをまとめられたらいいなと思いました。最後は、人の気持ちに寄り添うことです。私は話すことが大好きで、よく一人で自分ばかり話してしまうことがあるので、人の気持ちを考えて発言し、「この人は私のことを考えてくれている」と思われるような人になりたいです。そして、前期学級委員として、初めてなので分からないこともたくさんあると思いますが、別のクラスの友達や、先生などに相談し、困っている人を助けられるような人になりたいです。私はこの中学校生活を充実した生活だったといえるように、勉強、部活、人の気持ちに寄り添うという目標に近づけるようにしたいです。

今年受験がある。僕の目標の学校は名古屋西高校だ。今の僕のままだと、合格は難しいかもしれない。だけど、逆に言えば変わることができれば、合格することだってきっとできる。自分は勉強に身が入らないことがよくある。そんなときに大切にしている言葉がある。「他の人にできて、君にだけできないことなんてあるか」これは、ドラえもんという言葉だ。これを聞いて同じ部活内やゲームの中までも頭のいい人はたくさんいるが、彼らだけにできて自分にだけできないと思わずに自分にだってできると信じてがんばりたい。もう一つは「一番いけないのは自分なんかダメだって思うことだよ」こちらはのび太くんが言った言葉だ。点を取れなくて、成果が出なくて、嫌なことが続いても、自分なんかダメだって思ったらダメだとやる気をもらえる言葉だ。三つめは、「意味ないことを頑張れない奴は、意味あることも頑張れない」これは、ユーチューバーのはじめしゃちょーが言った言葉だ。例えば学年集会で学習の先生がおっしゃった「努力は半紙のようなものだ」これに似ている。部活で筋トレをするとして、一日100回やっても成果はでない積み上げることによってより動きが洗練され、試合で活躍することができる。長々と言葉について語ったけれど、僕は裏で努力を積み上げられる人になりたい。今話した三つの言葉を胸にこれから一生懸命頑張ります。

私が三年生になってがんばりたいことは、勉強と何事にも責任をもって行動することです。

まず、勉強では、周りの人たちと切磋琢磨して、危機感をもって取り組んでいきたいです。二年生のころはテスト前だけで勉強する時間も短く、あまり成績が上がらなかったのですが、これからはもっと勉強時間を増やして、勉強する習慣を身に付けていきたいです。少しずつでも成績を上げられるよう頑張っていきたいです。次に、何事にも責任をもって行動することもがんばりたいです。中学校での最高学年として周りの人や後輩などをひっぱっていけるように、何事にも全力で、思いやりのある行動をしたいです。周りの人に信頼してもらえる人間になれるよう普段から責任感もち、積極的に仕事に取り組んでいこうと思います。今まで私は、責任を負って失敗するのがこわくて、そのような物事から逃げていました。だけど、最高学年として後輩に良い姿を見せられるように、周りの人に良い影響を与えられるように頑張りたいと思います。私は今年中学校最後の年として、自分や周りの人のために、勉強と何事にも責任をもって行動するということを全力で頑張りたいと思います。

三年生は受験の年。二年生のにぎやかだった雰囲気がガラッと変わり、人生の分かれ道となる年だ。

三年生では当然、受験のために必死に勉強する。周りの皆に置いて行かれないように。僕は、普段の何気ない授業を頑張りたいと思った。定期テストでも、テスト週間に入ってからだと遅いと言うことが二年間で分かったので、自分の経験を生かしてこれから頑張っていきたい。三年生は友との別れの年でもある。高校へ進学したらもう会えなくなる人もいるだろう。だから、僕はこのクラスだけではなく、いろんな人と遊び尽くして、悔いの無いように名塚中学校を卒業したい。この学校の最高学年になるからには、学習や学校生活、部活などで後輩を支えて立派な三年生になりたい。

